

## 公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援事業所ながかみ						公表日	令和 7年 3月 3日		利用児童数	令和 7年 3月 3日		回収数	10
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見			ご意見を踏まえた対応					
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10				・開放的な広さで、常に清潔に保たれているのが良い。			・今後も職員や子どもと一緒に生活しながら綺麗な環境を維持していきます。					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	7	3			・行動範囲が広がってきてるので、もっと注視してほしい。 ・職員の入退職者が分かりにくい。			・毎月発行のお便りでお伝えをしています。 こども園の職員も含めてみんなで生活しながら、子どもの育つ力を信じて支援してきます。					
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8		1	1									
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8	1		1									
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1											
	6 事業所が提供している支援内容が、こどもの特性等に合わせた支援になっていると思いますか。	6	2		2	・こども園と同じ保育プログラムで生活できるのは嬉しい。しかし、体温調節が苦手など身体的特性を理解して、個別の対応をしてほしい。			・体調や気温、利用児童の様子や家庭からの情報に応じて活動内容や室内で過ごすなどの対応をとっています。					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9	1											
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	1		1									
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9	1											
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9			1									
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	9		1		・こども園と同じ生活ができ、常に交流ができる環境がながかみの強みだと感じる。								
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	1											
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10												
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	2											
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	7	2	1		・普段の生活だと出来ているが、家だと日々からかやろうとしない姿を理解してもらえてる。 ・送迎時だけでは活動内容を聞けず、様子が分からぬことがある。			・活動内容だけでなく様子や人との関わりなど、様々なエピソードを伝えられるよう努めています。 ・積極的にファミリーデーへ参加をしてもらい、利用児童の様子や職員や他児との関わり方を実際に知ることで、支援方法を真似して家庭でも実践してもらいたいです。					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10				・活動内容や家の様子をお互いに話せていいるので、意思疎通がとれないと感じる。			・出来るようになった事や好ましくない行為や癖など保護者と共有しながら関わり方を統一しています。					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9			1									
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	4			・今年からココペリ会を再開して良かった。			・今年度から卒園児を招いたココペリ会を開くことで地域や保護者同士の交流の場を提供できました。来年度もこども園と協力して保護者会の活動を支援してきます。					

	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9			1		
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7	1		2	・職員間で情報伝達ができないないと感じる時がある。	・事業所内だけでなくクラス、事務所とも連携して、情報共有を意識して今後も取り組んでいきます。大切なことはメモに記入して頂き、ポストへの投函をお願いします。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	7	2	1			
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9			1		
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10					
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10					
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われているだと思いますか。	7	2		1	・	
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	1	1		・報告を受けていない怪我を家で気づくことがある。 ・直接伝えてくれたり、電話連絡などで迅速に対応してくれているので有難い。	・怪我の共有や着替え等で身体を確認することで、保護者の方に確認や伝達ができるよう徹底していきます。
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	10				・スタッフが寄り添ってくれるので本人も親も安心して通所できている。	
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	10					
	29 事業所の支援に満足していますか。	7	2		1	・すだちさんで様々な活動内容を提供してくれているので満足している。 ・子ども園に併設している事業所なので事業所としての支援は分かりにくい。	・事業所だからという枠組みで考えるのではなく、「昼間の家庭」としてみんなで見る保育を大切にしながら、成長を促せるよう援助していきます。